

2010年新点数研究会

「ゼロどころかマイナス」

淡路支部は3月27日に淡路市立しづかホールで、2010年診療報酬改定研究会を淡路医師会との共催で行った。島内医療機関から、例年を上回る190人が参加した。(2面にも報道)



今次診療報酬改定の内容を解説する講師ら

淡路支部ニュース

2010.4.25
No. 258

兵庫県保険医協会
淡路支部

〒650-0011 淡路市物部三丁目44
松本医院内
☎0799-22-0041

Let's...

妙な世の中、変な天候！ その極が十四日、アイスランドでの大噴火、中国青海省のM8.1の大地震。前者はヨーロッパほぼ全土を覆う噴煙が今なお航空機の飛行をストップさせており、(ロンドン行き of 回航機は十時間を費やして成田に帰ってきた由)成田で足止めになった外国人はTV画面で「所持金使い果たし：」と述べていた。

中国の地震も富士山より高い標高四千メートル地域と、道路の状態より救援の手が届き難く、手作業のため救援・救命がはかどらない様子。加えて中国の国内事情や部族の言語もネック！

地震と言えば、昨年四川省、今年一月ハイチ、二月チリと相次ぎ、噴火は昨年三月

アラスカで発生。これらは太陽の黒点と関連で地球のマグマの活動だとか？ 地球が怒っている？

一方、地上ではポーランド大統領機がロシア領内で墜落、タイ国では旧政権タクシン派との間でデモから暴動。中近東ではあいかわらずのイスラム対立・紛争。中国は上海万博を目前に、ダライ・ラマ師の件も含めて大変でしょうね。さらにテーマ曲問題。

わが国では鳩山首相の万事先送りばかりにコップの中の嵐。五月末の責任論、衆参同時選挙がささやかれたり。一方、小沢氏のメディア登場が少ないのは？ 新党続々(与謝野氏自民党脱党組、地方首长組、もう一つ?)、真に国を思う政治家の出現を、そしてそれをまとめる龍馬よ！ などとか、いい日本を！

【十八日 松本記】

新点数研究会

参加者から怒りの声

「再診料引き下げ納得できない」
「明細書発行なぜ義務化か」



新点数の説明を聞く参加者

滝川弘先生、児玉和也先生、斉藤雅文先生、中谷正史先生らが新点数の解説を行った。また、開会あいさつ・情勢報告を三根一乗先生が、閉会あいさを高田裕先生が、司会を栗田哲司先生が務めた。

今次改定は、政府発表で

は〇・一九%のプラス改定(本体一・五五%、薬価・材料費▲一・三六%)とされているが、「後発品のある先発品の引き下げ」の六百億円(▲〇・一六%)が含まれていないため、実際には全体の改定率は〇・〇三%となっている。

新点数研究会参加者からは、「ゼロ改定どころか実際はマイナスだ」「明細書で専門的な点数上の項目を見せなくても患者は混乱する。簡単に説明できない」などの声が聞かれた。

会場で呼びかけられた、協会・保団連が取り組んでいる患者負担軽減・後期高齢者医療制度即時廃止の署名は、約九十筆が集まった。

インターネットで保険医協会へアクセス!!



★情報満載! 兵庫県保険医協会ホームページ

<http://www.hhk.jp/>

★会員専用のメーリングリストを開設しております。
登録いただける方は下記までお知らせください。

e-mail: hyogo-hok@doc-net.or.jp

会員投稿

近代歯科はどのようにして いづれから来たのか① —「医歯二元論」の選択—

洲本市・歯科 藤原 知

(前号からの続き)

「このような口腔の持つ働きの“多様性”のせいで、…(その働きが)あまりにもBigすぎて、医科が歯科を自分の枠内に取り込んでみても、医

科は、歯科のBigな存在を扱いかねるのではないだろうか。

次に、一般歯科はゼロ歳から終末までの人の一生をカバーするものです。

“小児歯科”は“生育”を、“高齢者歯科”は“衰退”をキーワードとして、

それぞれに膨大な学的分野を形成しています。

(こうして、それぞれの大義において、すばらしい大きな仕事をしている多くの診療分科を、歯科医療は自らの診療体系のなかに持っているのです。—カツコ内は改めて私が加筆—)

こうして、こんなBigな歯科を医科の一部に取り込むには少々無理があると

思うのです。

最後に、歯科の取り扱う疾患と全身の健康の間には大きな相互関係のあることが近年ますます、エビデンスを伴って明らかになってきています。…

ところで…、彼(“御入れ歯師”)の行使する技術とその風土を継承したと云うに、二元論的近代歯科の誕生があったことは、歴史



u17541031 www.fotosearch.jp

的にみて事実であったと思っっています。…」

さてこの返信、うんちくの一文ではある。

① 口腔機能の“多様性”、② 口腔の価値とそれに応じての歯科の守備範囲の広さ。問題別に分立する専門分科の多さ、③ エビデンスを伴って実証された口腔(疾患)と全身(疾患)との意味ある関連性のますますの明白化。加えて、世界に初めて“木刻義歯”を刻した日本の義歯づくりの技術と風土を継承して。

こうして、「医歯二元論」を出自とする近代歯科は誕生したと私は見る。諸家のご批判を賜り得れば幸甚である。

— 兵庫県保険医協会 —

第32回淡路支部総会

日時 5月29日(土) 15時～

会場 洲本市文化体育館

記念講演

アンチエイジング医療の 実際と問題点



講師 望月俊男先生

(同志社大学生命医科学部アンチエイジングリサーチセンター研究員、医療法人社団和風会橋本病院院長)

時間 15時40分～ ※総会議事終了後

参加費 無料 ※終了後に懇親会(無料)

淡路支部第32回総会(5/29)出欠確認 FAX 078-393-1802 楠宛

■支部総会/記念講演に ①ご出席()人 ②都合がつけば()人

■懇親会に ①ご出席()人 ②都合がつけば()人

地区 _____ 市 _____ 医療機関名 _____

ご名前 _____ 様

職員さんも参加歓迎!